



# ゾラ! Zora!



ナミビアだより  
第1号  
2017.9.1  
おおしま ふうか  
大島 風花

おもてやましようがっこう 表山小学校のみなさん、お久しぶりです。去年まで表山小学校で先生をしていた、大島風花です。  
日本はまだまだ暑いと思いますが、2学期になって、みんな元気いっぱい過ごしているでしょうか。先生は今、  
ナミビアという国で小学校の先生をしています。表山小学校のみんなにも、ナミビアのこと、世界のことを  
知ってほしいな、と思い、お便りを書くことにしました。ぜひ、読んでくださいね。タイトルの「ゾラ!」というのは、  
先生が住んでいる地域の言葉で、「笑顔」や「笑って!」という意味です。言葉が通じないことも多いですが、  
笑顔があれば大丈夫。みんなもはじける笑顔を大切に過ごしてください。

## ナミビアってどこ?!

ナミビアと聞いて、場所がぱっとわかる子はおそらく全然ないと思います。ナミビアは、アフリカの南に位置する大きな国。面積はほぼ日本の2倍です。でも、人口は名古屋と同じくらい。広い土地を少ない人数で使っているの、のびのびしています。首都はウイントフックという町です。「アフリカ」というと、みなさんは何を想像しますか？私は今回アフリカに初めて行きましたが、ウイントフックの町は私のアフリカのイメージとはかけ離れていてとっても都会でした！でも、私が先生をしているブンヤという村は、また全然違うところです。次回、紹介しますね。

ウイントフックの様子

ナミビア

## ~ナミビアは「〇〇の国」!~

私は食べることが大好きなので、ナミビアの食べ物について紹介したいと思います。ナミビアといえば、これ!

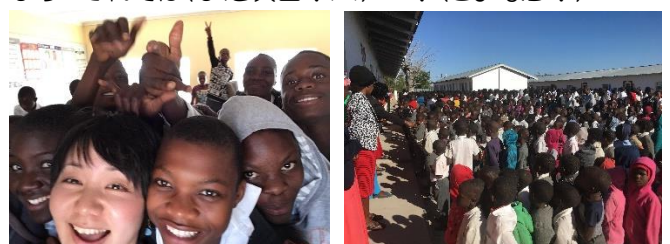


そう、お肉です。ナミビアでは、牛やヤギ、鶏などの動物を飼って売ることが主な産業のひとつです。おいしいお肉が日本よりもかなり安い値段で、食べることができます。シマウマやワニなどの野生の動物のお肉も食べることができます。お肉好きの人にはたまらない国です。



## 一大島先生はどうしてナミビアへ?!

私は今、青年海外協力隊として、JICA(国際協力機構)というところから派遣され、ナミビアに来ています。青年海外協力隊は世界のいろいろな国で、その国の人の暮らしがよりよくなるためのお手伝いをしています。6年生の社会科で勉強すると思います。協力隊に行くことは昔から私の夢だったので、先生という仕事はそのままに、ナミビアで活動しています。それでは、また次回! バアー!(さよなら!)



みんな写真大好き! 金曜の朝に朝会があります。↑